

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	総合美術	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	演習
担当教員	吉岡 磨理	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	絵(平面に描く図)として仕上がったときの見た目の基本的な効果を学び、効果に沿った手作業をトレーニングする。 リモート時は物理条件により講義形式メイン＋実作業も挟む形式になる。対面時も同様だが、実制作をメインとして行う。						
到達目標	・想定したサイズや配置を、白紙から描き始めて画面全体をひとつおりの描き切る感覚を身につける。 ・自力で調整・修正する力や、仕事が綺麗に見えるブラッシュアップを施せる力を身につける。						
授業計画・内容							
第1週	髪処理・表情ある鼻と口の処理		第16週	平面構成① 明度分解			
第2週	目・眼鏡の顔を描く		第17週	平面構成② カタチ・流れ・テーマ			
第3週	動物クロッキー 基礎		第18週	植物の個性 あしらい			
第4週	動物クロッキー 作品制作		第19週	サムネイルスケッチ			
第5週	シワを描く 立体と仕組みの把握		第20週	表現③ 美味しさを描く スケッチ			
第6週	穴表現 質感コントロール		第21週	表現④ 美味しさを描く 作品制作			
第7週	絵画模写① 人体の立体感		第22週	頭身の低い人体 子ども比率			
第8週	絵画模写② 衣服の立体感		第23週	アイテムのあしらい リボン・ベルト			
第9週	頭と顔のアタリの取り方 強化		第24週	傘ポーズ作画			
第10週	面割りの意識 明暗・タッチ復習		第25週	花束のある制作			
第11週	脚を描く ひざ・くるぶしの処理		第26週	絵画模写③ トロアトーン			
第12週	寝ポーズを描く		第27週	シルエットからラフをつくる			
第13週	表現① シュルレアリスム 解説・収集		第28週	資料ポーズより改変イラスト制作			
第14週	表現② シュルレアリスム 配置・表現		第29週	表現⑤場のある人物表現制作 小下絵			
第15週	車の作画 横倒し円柱の理解		第30週	表現⑥ 場のある人物表現制作			
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間に提出される制作物の技術評価(完成度も含む)・出席状況・授業態度を考慮して成績を評価。 ※評価目安:技術評価＋提出物(60%)出席率(40%)						
教科書 教材など	オリジナル教材(スライド＋プリント)						
実務経験	公立高校美術科非常勤5年・専門学校アニメゲーム科デッサン10年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	キャラクターデザイン	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	演習
担当教員	北沢 慶	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	キャラクターをデザインする上で、重要な考え方を伝え、個々のキャラクターを作成する際に必要となる知識や情報を伝える。						
到達目標	自分の作品に必要な、様々なキャラクターを、自分の力で構築できるようになる。その際、きちんと整合性が取れた、世界観的に説得力のある設定をきちんと行えるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	講師自己紹介＋主人公論		第16週	警察官／警備員／SP			
第2週	アクティブ主人公		第17週	サラリーマン／役人(公務員)			
第3週	ノンアクティブ主人公		第18週	エグゼクティブ／秘書			
第4週	成長型(未熟型)主人公		第19週	ボランティア／自営業者			
第5週	ベテラン主人公		第20週	主婦／主夫／家政婦／使用人			
第6週	ヒロイン／塔のヒロイン		第21週	農家／漁師／猟師			
第7週	バトルヒロイン		第22週	IT技術者／クリエイター			
第8週	相棒・相方／モブ・仲間		第23週	弁護士／司法関係者／政治家			
第9週	爽やか系ライバル／憎々しい系ライバル		第24週	タクシー運転手／宿泊施設関係者			
第10週	師匠／上司／援助者		第25週	芸能人／スポーツ選手／マスコミ			
第11週	庇護対象／マスコット		第26週	学者／研究者／医者／教師			
第12週	来訪者		第27週	私立探偵／保険調査員			
第13週	黒幕		第28週	軍人／傭兵／スパイ			
第14週	未成年(乳幼児／学生／不良)		第29週	武術家／冒険家			
第15週	フリーター／引きこもり／ニート		第30週	スーパーヒーロー			
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間終了後に提出されるミニレポート、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 毎時間の課題やレポート(20%)・授業態度や出席(80%)						
教科書 教材など	物語づくりのための黄金パターン117キャラクター編						
実務経験	小説・ゲーム関連書籍などを約200冊執筆				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	クリエイターリテラシー	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	演習
担当教員	北沢 慶	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	イラストレーター・漫画家として独り立ちするにあたり、必要となる知識について解説する。						
到達目標	実際に仕事の依頼を請け、正しく内容を理解し、権利と〆切りを守り、報酬を得ていけるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	仕事を請けるということ		第16週	作品講評			
第2週	発注を受ける		第17週	作ったカードゲームをプレイ			
第3週	仕事の流れ		第18週	ゲームとイラスト制作について			
第4週	人付き合いについて		第19週	ゲームジャンルについて			
第5週	SNSの注意点		第20週	TRPGとイラスト			
第6週	同人誌を作る		第21週	TRPG体験			
第7週	素材の利用・AIの利用		第22週	ゲームのイラストの役割と世界観の表現			
第8週	擬人化とパクリ回避		第23週	武器1：近接武器			
第9週	著作権について		第24週	挿絵とカードイラストの違い			
第10週	取材に行く		第25週	マードーミステリー体験			
第11週	トレーディングカードゲームについて		第26週	マードー・ミステリーとイラスト			
第12週	カードゲームのデザインとレイアウト		第27週	武器2：銃器			
第13週	カードイラストを描く		第28週	アクション描写について			
第14週	差別的表現の注意		第29週	出身地をコンテンツ化する			
第15週	トラブルシューティング		第30週	1年をまとめたの総括			
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間終了後に提出されるミニレポート、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：毎時間の課題やレポート(20%)・授業態度や出席(80%)						
教科書教材など	イラスト・マンガ受注マニュアル						
実務経験	小説・ゲーム関連書籍などを約200冊執筆				実務経験のある教員による授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	講義
担当教員	時實 好恵	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	本授業では、ビジネスシーンにおける適切な言葉遣い、電話応対、文書作成、来客対応などの基本的なビジネスマナー、ビジネス知識を習得する。また、ビジネスにおける良好な人間関係を構築することの意義や必要性を理解し、ビジネスに対する望ましい心構えや考え方を学ぶ。 授業は主に講義形式で行い、学習内容に応じて演習も実施する。						
到達目標	本授業での学習を出発点として、進路指導、および他の教科・科目との連携を通じて、キャリア教育の一環としてコミュニケーション能力を育成する。						
授業計画・内容							
第1週	電話応対①(伝言を受け方、復唱のポイント)		第16週	ビジネス文書⑧(社交文書の作成)			
第2週	電話応対②(伝言メモの作成)		第17週	ビジネス文書⑨(社交文書の作成)			
第3週	電話応対③(苦情電話への対応)		第18週	ビジネス文書⑩(社内文書の作成)			
第4週	電話応対④ (電話のかけ方、電話のかけ方の演習)		第19週	ビジネス文書⑪(社内文書の作成)			
第5週	電話応対⑤(留守番電話・FAX)		第20週	ビジネス文書⑫(印章の知識・文書の受発信)			
第6週	電話応対⑥(Eメール)		第21週	ビジネス文書⑬(郵便知識)			
第7週	電話応対⑦(Eメール)		第22週	ビジネス文書⑭(ビジネス文書検定実問題)			
第8週	電話応対⑧(Eメール)		第23週	来客応対① (心構え、来客応対の基本的な流れ、受付)			
第9週	ビジネス文書①(文書の種類・用紙の知識)		第24週	来客応対②(受付演習、取り次ぎ)			
第10週	ビジネス文書②(件名のつけ方・箇条書き)		第25週	来客応対③ (受付～取り次ぎの演習、演習問題)			
第11週	ビジネス文書③(グラフ作成)		第26週	来客応対④(案内、席次、名刺の取り扱い)			
第12週	ビジネス文書④(慣用の手紙用語)		第27週	来客応対⑤(受付～案内の演習、茶菓接待)			
第13週	ビジネス文書⑤(社外文書の作成)		第28週	来客応対⑥ (お見送り、受付～お見送りの演習)			
第14週	ビジネス文書⑥(社外文書の作成)		第29週	オフィス実務①(指示の受け方、文書作成)			
第15週	ビジネス文書⑦(社外文書の作成)		第30週	オフィス実務②(報告、電話応対、来客応対)			
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(50%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)						
教科書 教材など	プリント、ファイル						
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目		

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	卒業制作	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	実技
担当教員	榎本 秋・植田 雄介	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	卒業制作展に向けて、作品制作を行う授業。 2年間の集大成を作品制作を通して、表現していく。						
到達目標	卒業制作展に向け、総合的な能力を上げ、卒業制作展を成功を目指す						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション	第16週	作品制作				
第2週	卒業制作展のテーマプレゼン	第17週	作品制作				
第3週	作品制作	第18週	作品制作				
第4週	作品制作	第19週	作品制作				
第5週	作品制作	第20週	作品制作				
第6週	作品制作	第21週	作品制作				
第7週	作品制作	第22週	作品制作				
第8週	作品制作	第23週	作品制作				
第9週	作品制作	第24週	作品制作				
第10週	作品制作	第25週	作品制作				
第11週	作品制作	第26週	作品制作				
第12週	作品制作	第27週	作品制作				
第13週	作品制作	第28週	作品制作				
第14週	作品制作	第29週	作品制作				
第15週	作品制作	第30週	作品制作				
評価方法	出席(60%)・授業態度(30%)・その他(10%)						
教科書 教材など	クリップスタジオペイント						
実務経験	出版業界に23年 現場プロ講師として20年の経験がある。作家、小説家、出版プロデューサー				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	クリエイティブソフト演習	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	実技
担当教員	新里 郁生	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	アドビのソフト「イラストレーター」「フォトショップの」の基本的な操作や応用知識を身に付けながら、クリエイター能力認定試験合格に向けて学ぶ。 問題集の学習メニューを解答・解説していく						
到達目標	クリエイター能力認定試験「スタンダード」合格。 すでに「スタンダード」を合格している人は「エキスパート」合格。						
授業計画・内容							
第1週	●オリエンテーション ●フライヤー作成		第16週	エキスパート模擬問題-1／1回目			
第2週	●フライヤー作成手順の解説 ●コラージュ作成		第17週	エキスパート模擬問題-1／2回目			
第3週	●コラージュ提出・発表 ●クリエイター能力認定試験の登録		第18週	エキスパート模擬問題-1／3回目			
第4週	スタンダード模擬問題-1／1回目		第19週	エキスパート模擬問題-2／1回目			
第5週	スタンダード模擬問題-1／2回目		第20週	エキスパート模擬問題-2／2回目			
第6週	スタンダード模擬問題-2／1回目		第21週	エキスパート模擬問題-2／3回目			
第7週	スタンダード模擬問題-2／2回目		第22週	エキスパート模擬問題-3／1回目			
第8週	スタンダード模擬問題-2／3回目		第23週	エキスパート模擬問題-3／2回目			
第9週	スタンダード模擬問題-3／1回目		第24週	エキスパート模擬問題-3／3回目			
第10週	スタンダード模擬問題-3／2回目		第25週	エキスパート模擬問題-4／1回目			
第11週	スタンダード模擬問題-3／3回目		第26週	エキスパート模擬問題-4／2回目			
第12週	スタンダード模擬問題-4／1回目		第27週	エキスパート模擬問題-4／3回目			
第13週	スタンダード模擬問題-4／2回目		第28週	エキスパート模擬問題復習(1)			
第14週	スタンダード模擬問題-4／3回目		第29週	エキスパート模擬問題復習(2)			
第15週	スタンダード試験		第30週	エキスパート試験			
評価方法	出席率と試験結果。						
教科書 教材など	・Illustrator®クリエイター能力認定試験問題集 ・Photoshop®クリエイター能力認定試験問題集						
実務経験	グラフィックデザイナー歴25年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	デザイン制作演習	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	実技
担当教員	横井 三步	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	クリエイティブ業界を想定した課題制作を通じて、現場に必要な基本スキルの習得を目指します。「業務で使うソフト(Photoshop、Illustrator、PowerPoint)の効果的な使い方」「デザインの原則」の学習が学びの中心です。座学での学習だけでなく、ポートフォリオを充実させるための作品制作も行います。 ※学習状況によって内容を変更する場合があります。						
到達目標	【前期】卒業後の進路は様々ですが、広告・製品・サービス・広報など幅広い分野で活躍するための実践的な力を養います。 【後期】1) 広告 2) 製品 3) 広報と3段階に分けて、デザインの実務を学びます。 学生自身が自分の進歩を実感できるように定期的にポートフォリオの振り返りも行います。 ※学習状況によって内容を変更する場合があります。						
授業計画・内容							
第1週	平面デザインの基本原則		第16週	広告に関するデザインの制作			
第2週	ポートフォリオのための基本講座		第17週	広告に関するデザインの制作			
第3週	デザイン学習: 名刺デザイン1		第18週	広告に関するデザインの制作			
第4週	デザイン学習: 名刺デザイン2		第19週	広告に関するデザインの制作			
第5週	タイポグラフィとポートフォリオ		第20週	ポートフォリオ編集			
第6週	コーポレートアイデンティティ制作実習1		第21週	製品とサービスに関するデザイン			
第7週	コーポレートアイデンティティ制作実習2		第22週	製品とサービスに関するデザイン			
第8週	デザイン制作実習		第23週	製品とサービスに関するデザイン			
第9週	デザイン制作実習		第24週	製品とサービスに関するデザイン			
第10週	デザイン制作実習		第25週	ポートフォリオ編集			
第11週	誌面レイアウト制作実習		第26週	広報と発信のためのデザイン			
第12週	ポートフォリオ総点検		第27週	広報と発信のためのデザイン			
第13週	【期末課題】観光ポスター制作		第28週	広報と発信のためのデザイン			
第14週	【期末課題】観光ポスター制作		第29週	広報と発信のためのデザイン			
第15週	ポートフォリオ編集と仕上げ		第30週	最終発表会			
評価方法	出席率及び、課題提出で評価します。 前期(第1-15週) ■講座: 15回 ■テスト課題: 2回 中間課題: コーポレートアイデンティティ制作実習 / 期末課題: 観光ポスター制作実習 後期(第16-30週) ■講座: 15回 ■テスト課題: 2回 中間課題: 商品を想定したデザイン制作実習 / 期末課題: 広報と発信を想定したデザイン制作実習						
教科書 教材など							
実務経験	マンガ家・イラストレーター・CGクリエイターとして現場で働いています。				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスソフト演習	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	演習
担当教員	植田 雄介	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	Word文書処理技能認定試験3級、Excel®表計算処理技能認定試験3級の取得を目指すべく、問題集を解きながら知識の習得を目指す。 また検定取得を目指す中で、PCの作業に慣れていってもらう。						
到達目標	Word文書処理技能認定試験3級、Excel®表計算処理技能認定試験3級の取得を目標とする						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、課題制作		第16週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第2週	課題発表		第17週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第3週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第18週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第4週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第19週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第5週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第20週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第6週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第21週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第7週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第22週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第8週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第23週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第9週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第24週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第10週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第25週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第11週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第26週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第12週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第27週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第13週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第28週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第14週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第29週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
第15週	Word文書処理技能認定試験3級対策		第30週	Excel®表計算処理技能認定試験3級対策			
評価方法	定期試験は実施せずに、出席状況や授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	Word文書処理技能認定試験3級、Excel®表計算処理技能認定試験3級問題集						
実務経験	民間企業において採用・営業担当を約10年経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	イラスト制作演習	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	演習
担当教員	榎本 海月	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	前半2コマを使用してキャラクター設定を行う。その後、後半2コマを使用して一人ずつの発表を行う。キャラクター設定時には箇条書きの文章に加え、イラストラフの作成も行う。						
到達目標	人に見せるイラストを描くための理論的なコツを習得する						
授業計画・内容							
第1週	警察官の設定		第16週	貴族の設定			
第2週	警察官の発表		第17週	貴族の発表			
第3週	スポーツ選手の設定		第18週	魔法使いの設定			
第4週	スポーツ選手の発表		第19週	魔法使いの発表			
第5週	クリエイターの設定		第20週	異種族の設定			
第6週	クリエイターの発表		第21週	異種族の発表			
第7週	医師の設定		第22週	陰陽師の設定			
第8週	医師の発表		第23週	陰陽師の発表			
第9週	芸能人の設定		第24週	超過学者の設定			
第10週	芸能人の発表		第25週	超過学者の発表			
第11週	軍人/傭兵の設定		第26週	異世界人の設定			
第12週	軍人/傭兵の発表		第27週	異世界人の発表			
第13週	スーパーヒーローの設定		第28週	ロボットの設定			
第14週	スーパーヒーローの発表		第29週	ロボットの発表			
第15週	期末課題		第30週	期末課題			
評価方法	出席・授業態度・その他						
教科書 教材など	「物語を作る人のためのキャラクター設定ノート」 「物語づくりのための黄金パターン117キャラクター編」						
実務経験	出版業界に23年 現場プロ講師として20年の経験がある。作家、小説家、出版プロデューサー				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画(シラバス)

科目名	プロフェッショナルゼミ	学科名	コミックイラスト学科			授業方法	講義
担当教員	植田 雄介	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	様々な分野のプロを招聘し、知見や視野の拡張を行う。						
到達目標	オリジナルキャラクターを設定するうえで必要となる、様々な業界や業種について理解を深めることを目的とする						
授業計画・内容							
第1週	外部特別講師による講義		第16週	外部特別講師による講義			
第2週	課題制作		第17週	課題制作			
第3週	課題制作		第18週	課題制作			
第4週	外部特別講師による講義		第19週	課題制作			
第5週	課題制作		第20週	課題制作			
第6週	課題制作		第21週	外部特別講師による講義			
第7週	課題制作		第22週	課題制作			
第8週	外部特別講師による講義		第23週	課題制作			
第9週	課題制作		第24週	課題制作			
第10週	課題制作		第25週	外部特別講師による講義			
第11週	課題制作		第26週	課題制作			
第12週	課題制作		第27週	課題制作			
第13週	外部特別講師による講義		第28週	外部特別講師による講義			
第14週	外部特別講師による講義		第29週	課題制作			
第15週	課題制作		第30週	外部特別講師による講義			
評価方法	出席・レポートを主として成績を評価する						
教科書 教材など	オリジナル教材						
実務経験	広告代理店やイベント制作などクリエイティブ業界で15年以上携わりながら、企業で採用担当を経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓